



やいたいにとがいっぱい！

今年の桜は 入学式にピッタリ！合わせてくれました。新入生12名を迎え、全校生徒49名で今年度のスタートです。昨年度1年間の学校だよりを読み返すと、「具体的に何かができた」とか「子どもがこんな風に成長した」とか、いくらかはお知らせできたのですが、大半は「こんな学校にしたいな〜」とか「こうやって子どもを育てたい」という思いや願いが多くて、「一度に全部が叶うものではない」とわかってはいるものの、やっぱり「できることからコツコツと！」実践を積み上げるしかないなあ、と振り返ります。「やってみたいこと」「やらなければならないこと」1日1日を大切に、教職員で力を合わせて教育推進に努めます。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。



花よい団子



入学式の式辞で「お花見だんご（三色だんご）の色を想像してみましょう。その三色は、それぞれ季節を表しています。『桜色の春』、『真っ白な雪（冬）』『若草が繁茂する夏』・・・あれ？ひとつ足りないな〜。秋がない・・・あきない・・・お団子いくら食べても飽きない！ 昔の人の「ことば遊び」は風流ですね。 そんな団子屋さんなら、さぞ『商い』も上手だったことでしょう。」と落語みたいな話をしました。

ふざけるつもりは全然なくて、何より歓迎の気持ちを在校生と一緒に表したかったこと、「中学校って楽しそう！」って思ってもらえるかな？ 緊張の一日、頭の中をお団子でいっぱい！にさせてしまったかもしれませんが、加佐中学校の研究テーマは昨年度に引き続き、「ことばの力を育てる」ことですので、こんなお話から、『ことばの面白さ』『ことばの奥深さ』『ことばの選び方』『構成・表現』などに興味を持ってもらいたい。

ちなみに『秋を表す色』が入った「4色だんご」もあるそうですよ。

さて秋は何色でしょうか？

こんなことも『知的好奇心・探求心』です。ぜひ調べてみてください。



職場体験の受入れ先を募集しています。

これまで、2年生を対象に「西舞鶴」・「東舞鶴」市街地の事業所において職場体験学習を行ってまいりました。「新しい試み」として、加佐地域のエリア内で「仕事」に触れさせたい。農業、工業・製造業 飲食・食品加工、保育・教育、福祉サービス等など、「地域を見つめること」「地元の人々との関わり」「加佐の地域資源・役割・やりがい」・・・期待できる効果は様々想定できますし、過疎化・少子高齢化が進むなか、「地域の子どもの地域で育てる」モデルを作りたい。安全管理や保障・トラブルの心配もあろうかと思えます。ご意見を伺いながら内容は調整したいと思いますので、ご興味・ご関心がある方、事業所様は、学校にお問い合わせください。

